

子どもに関わる活動をしている方
子育て中の方向け 講座

こころとからだの 境界線を学ぼう



～こどもに寄り添えるおとなになるために～

毎日の生活の中での“自分”と“他人”との適切な距離を保った人間関係の作り方や支援の方法について、グループワークやワークシートを使って具体的に学んでみましょう。子どもへの接し方を見直してみませんか？

【境界線って何？】

境界線って何？ 自分を大切にすることって
どういうこと？

一人ひとりが、からだの面でも、こころの面でも「これ以上近づかないで。それ以上入って来られると侵害される」と感じる、自分を守るための距離感が「境界線」です。自他の境界線を意識することは良好な人間関係を結ぶことにつながります。

講師：徳永 桂子氏(思春期保健相談士)

神戸大学大学院総合人間科学研究科(発達支援論講座)修士修了。性、子ども、暴力防止をキーワードに人権擁護活動をしている。障がいのある子どもやおとな、児童養護施設の子どもの職員との境界線研修にも取り組み、性の相談の経験も多い。2女2男の母

日時：3月5日(火) 10時～12時

場所：地域共生拠点 あすパーク

神戸市灘区中郷町 5-1 大和公園内

参加費：500円

定員：10名程度

参加者：子どもに関わる活動をしている方(塾・習い事・学童・放課後デイ
子どもの居場所等)、子育て中(乳幼児～思春期)の方

申し込み：あすパーク(日、月、祝休み)

問合せ 右のQRコードから または

メール aspark@cskobe.com

電話 078-200-5293 FAX 078-200-5294

お名前と連絡先をお知らせください。



<https://forms.gle/NSpZMp2yFYbNwXTb6>